


## 医療処置を受ける子どもと家族への小児看護ケアモデル実践講座

子どもが病院という見慣れない環境の中で医療処置や検査を受けるということは、とても危機的な状況であり、大きな不安や恐怖心を伴います。こういった場面で私たち看護職は、子どもの不安や恐怖心を緩和するために、事前の説明や声かけをしたり、人形や視覚的な道具を用いたりして看護援助を行っていると思います。

この講座では、小児看護ケアモデルを活用した日頃の実践の振り返りと情報交換を通して、子どもや家族の尊厳を守りながら子どもの力が主体的に発揮できる基本的な看護実践のヒントをともに考える機会を提供します。

日 時	10月10日(木)・10月17日(木)・10月24日(木) 14:00~17:00 (全て同一内容 いずれか1日選択) ※台風等で中止となった場合、次のとおり補講を実施します。 10月31日(木) 14:00~17:00
会 場	県立広島大学 三原キャンパス (三原市学園町1番1号)
講 師	県立広島大学 保健福祉学部 看護学科 教授 松森直美
対 象	小児病棟, 外来, 診療所等に勤務する看護職者
定 員	各回10名(先着順)
受 講 料	3,000円
申込締切	令和元年9月20日(金) 必着
申込方法	<p>下記のQRコード又は本学ホームページのURL上「申込フォーム」に入力してください。  <a href="https://www.pu-hiroshima.ac.jp/ques/questionnaire.php?openid=381">https://www.pu-hiroshima.ac.jp/ques/questionnaire.php?openid=381</a>           申込締切日以降にメールで受講案内と振込案内を送付します。</p> <p>また、従来どおり郵送でのお申込みも可能です。  <b>【郵送】</b> 公開講座申込書(別紙)をご記入いただき、返信用封筒<sup>※</sup>を同封のうえ、下記へ送付してください。宛先は、公開講座「小児看護ケアモデル実践講座」係。  <sup>※</sup>返信用封筒(長形3号:横120mm×縦235mm)に82円切手貼付。</p>
主催 問合先	県立広島大学 三原地域連携センター 〒723-0053 三原市学園町1番1号 電 話: 0848-60-1200 (平日9:00-12:00/13:00-17:00) メール: mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp

内 容	<b>① 「医療処置や検査を受ける子ども・家族への小児看護ケアモデル」とは</b>
	<p>小児看護ケアモデルとは、医療処置や検査を受ける子どもや家族への基本的な倫理的看護実践の典型例をまとめたものです。プレパレーション(心理的準備)を含む看護実践の内容や応用例を解説し、活用方法を学びます。実践例記入用紙で日頃の実践を振り返ってみましょう。いずれかの日程を選択して参加してください。</p>
	<b>② 1カ月後のフォローアップ（郵送）</b>
	<p>チェックリストと実践例記入用紙への記入で再度日頃の実践を振り返ります（所要時間約30分）。記入用紙を自宅または職場に郵送し、記入後返送していただきます。</p> <p>実施時期：令和元年11月～12月</p>
	<b>③ 3か月後のフォローアップ（郵送）</b>
	<p>1と2で記入したチェックリストの変化をグラフにした用紙にコメントを付して郵送でお返しします。最後にレポート用紙（A4用紙1枚）に実践の変化を記入して返送していただきます（所要時間約15分）。</p> <p>実施時期：令和2年1月～2月</p>

----- 切り取り線 -----

**公開講座「医療処置を受ける子どもと家族への小児看護ケアモデル実践講座」申込書**

希望する日程 (いずれか1日)	10月10日 ・ 10月17日 ・ 10月24日
名前（ふりがな）	
受講案内送付先	〒
電 話	(       )       - 日中の連絡先：
E-mail	
所属先及び職種	
修了証交付	交付希望       ・       不要